

伝統を  
守る



## 900年の歴史を守る

### 高山流鏝馬保存会

#### 令和4年度射手 吉永 昊志朗くん



毎年10月に本番を迎える高山地区の伝統行事「高山流鏝馬」。

今年の射手は高山中学校2年生の吉永昊志朗君です。

昊志朗君は、今年の1月に亡くなった大の流鏝馬ファンの祖母の思いを背負って射手に挑戦します。

8月8日に高山流鏝馬保存会のメンバーが正式依頼のため射手宅に訪問した際には、「当日は目標の籠矢を的中させたいと思います。」と、これから始まる50日間の練習と本番に向け、決意を新たにしていました。

## MBC 放送功労賞 受賞

6月23日、株式会社南日本放送の創立記念式典において、MBCの番組制作、放送番組の向上に長年の間貢献したとして「高山流鏝馬保存会」と「高山やぶさめ祭実行委員会」へMBC放送功労賞が贈呈されました。

高山流鏝馬保存会の有馬会長は、「これからも伝統を守り、より良い流鏝馬として地域を盛り上げていきたい。」と挨拶されました。



## 存続の危機を乗り越えて

### 岸良ナゴシドン（夏越祭）

岸良地区の夏の伝統行事の一つであるナゴシドン（夏越祭）。お盆のころに、平田神社と岸良海岸にて無病息災と五穀豊穡を祈願します。

今年は新型コロナウイルス感染症拡大を受け、規模を縮小し、8月14日に平田神社にて神事のみ行いました。

一時は担い手がおらず、存続の危機もありましたが、岸良地区の伝統を絶やさぬよう、有志の方々が神事や舞を奉納しています。

